

目次

[簡易版ファクト・シート]	P 8	大項目（4指標）ヒストリカル順位推移
P 1 定性情報・会社情報	P 9	ランキング算出根拠 全経営指標 5 分位表（1）
P 2 決算データ、財務健全性検証及びコメント	P 1 0	ランキング算出根拠 全経営指標 5 分位表（2）
P 3 バリュエーション、収益性指標及び順位	P 1 1	業種別経営指標ポイント平均
P 4 ROE／ROA／配当性向／DOE 順位等推移	[経営指標比較・レポート]	
[経営指標ランキング・レポート]	P 1 2	成長性比較（売上高／営業利益／経常利益）
P 5 「経営指標総合」	P 1 3	利益率比較（営業利益率／最終利益率）
P 6 「経営指標総合」ヒストリカル推移及びコメント	P 1 4	資本利益率比較（ROE／ROA）
P 7 大項目（4指標）における全社分布表	P 1 5 ～	ディスクレマー

定性情報

- 【電源IC製造販売】・超小型、省電力電源ICの開発、製造に定評。アナログ電源IC及びディスクリート製品に集中した事業を展開してきたが、16年4月に半導体製造企業であるフェニテックセミコンダクターを子会社化。結果的にこれまでのファブレス企業からの転換を行った。
- 【16年度決算】・2月に上方修正した金額を、売上高で2.7%、営業利益で4.3%さらに上回る水準で着地。結果的に営業利益率は、期初見込みの4.4%が5.8%へと大幅に上昇。同社の輸出に関わるドル円の平均レートが108.9円と、15年度の120.1円から大きく円高方向に振れたことを勘案すると、16年度9.8%の営業増益は健闘した印象。
- 【旧トレックスグループ】・注力する「産業機器」、「車載機器」、「医療機器」向けの売上高が15年度比17.4%の増収。地域別では、北米が増収、日本が微増収も、アジア、欧州で減少。アジアはPC分野の落ち込みに加えて、ディスクリート製品比率が高いことから単価下落の影響も受けたと考えられる。全体でも販売数量増加が販売単価下落を埋め切れずに4%程度の減収。
- 【フェニテック】・顧客の在庫調整一巡、下期以降の受注好転で予想よりも早く売上増。また、この売上増とコスト低減効果により、営業黒字に転換し、連結決算に寄与。営業利益率水準は5.0%と全体よりも低い早期の黒字化は高く評価される。
- 【経営指標ランキング】・16年度確定総合ランキングは3326社中554位、上位から16.7%の高位。同業である「電器機器」内でも、同じく254社中28位の高位。（P5 P6）

会社情報

2017年6月5日 現在

株式コード	6616				
正式名称	トレックス・セミコンダクター（株）				
本社事務所所在地	東京都中央区新川 1 - 2 4 - 1				
主要取引市場	東証 2 部				
東証業種区分	電気機器				
売買単位	100 株	代表取締役社長	芝宮 孝司		
最低売買代金	171,700 円	資本金	1,838 百万円		
上場日	2014/04/08	時価総額	16,379 百万円	1939位	3670社中
登記上設立日	1995/03/31	売買代金25日平均	102,730 千円	1504位	3670社中
決算月日	03/末	(2017年3月末時価総額)	18,058 百万円	1809位	3670社中
大株主所有割合	61.9 %	(2016年度平均売買代金)	120,652 千円	1308位	3670社中
浮動株比率	19.2 %				

会社発表決算データに基づくスプリングキャピタル社試算経営指標等 (単位：百万円、%、倍)

会社発表決算データに基づく財務指標及びキャッシュフロー (スプリングキャピタル社算出)

(全社)会計年度 決算期 連結・単独 データ根拠		2013A/C 2014/03 連結 有報	2014A/C 2015/03 連結 有報	2015A/C 2016/03 連結 有報	2016A/C 2017/03 連結 短信	2017A/C 2018/03	直近 四半期決算
流動比率	%	390.0	570.1	666.9	303.9		303.9
固定比率	%	17.7	22.3	19.8	52.9		52.9
自己資本比率	%	72.9	82.3	83.9	45.3		45.3
負債比率	%	36.8	21.0	18.8	84.1		84.1
デットエクイティレシオ	%	15.8	1.2	0.1	54.4		54.4
インタレストカバレッジレシオ	倍	61.7	452.0	1,153.0	31.3		
財務レバレッジ	倍	1.4	1.2	1.2	2.2		2.2
営業活動によるC F	百万円	1,437	1,736	1,302	1,635		
投資活動によるC F	百万円	-189	-1,412	-169	2,714		
財務活動によるC F	百万円	-1,237	290	-422	-994		
(現金及び同等物)	百万円	(5,556)	(6,478)	(6,855)	(9,714)		
(E B I T D A)	百万円	(1,820)	(2,085)	(1,412)	(2,165)		

財務健全性検証

2017年6月5日 現在

		A 29業種	B 電気機器	標準 A、Bの	標準値	望まれる 水準	同社数値	検証
流動比率	%	147.0	153.1	低い数値	147.0	より高い	303.9	○
固定比率	%	141.4	127.8	高い数値	141.4	より低い	52.9	○
自己資本比率	%	40.0	38.5	低い数値	38.5	より高い	45.3	○
負債比率	%	142.9	150.5	高い数値	150.5	より低い	84.1	○
デットエクイティレシオ	%	150.2	151.3	高い数値	151.3	より低い	54.4	○

[財務健全性コメント]

- ・ 検証結果は5項目中全ての項目において健全性標準をクリアしており、健全性に全く問題がないと判断される。
(判断根拠)
- ・ 金融4業種を除く「29 (全) 業種」、及び、同業である「電気機器業」との比較において、5項目全て健全性が優れている。
昨年4月にフェニテックセミコンダクターを連結子会社化したことにより、財務健全性の変化が注目されたが、合併を経た後も、健全性は維持されていることが確認できたと考えられる。(P2)
- ・ この子会社化により、「自己資本比率」は15年度末の83.9%が16年度末45.3%に低下、また、「負債比率」も、18.8%が84.1%に上昇しているが、それぞれ、「29 (全) 業種」、及び、同業である「電気機器業」の数値を健全性で上回っている。
また、事業利益が支払利息の何倍であるかを示す「インタレストカバレッジレシオ」は、31.3倍と高位である。(P2)
- ・ 総資産が増加したことにより、同社の16年度ROAは6.7%に低下したが、これは明らかに同社の負債コストを上回っていると考えられる。そのため、現在の、有利子負債によりレバレッジをかけた状態は正当化されると判断される。(P4)

簡易版ファクト・シート

(バリュエーション・データ、決算データに基づく収益性指標)

2017年6月5日
スプリングキャピタル株式会社

バリュエーション及び市場データ

2017年6月5日 現在

終値	1,717 円	年初来高値	2,040 円	2017/03/09
予想 P E R	20.65 倍	年初来安値	1,515 円	2017/04/13
実績 P E R	5.28 倍	6ヶ月騰落率	3.0 %	(TOPIX) 9.7 %
実績 P B R	1.35 倍	12ヶ月騰落率	28.3 %	(TOPIX) 20.4 %
実績配当利回り	1.86 %	12ヶ月ヒストリカル・ボラティリティ	50.0 %	(TOPIX) 18.3 %
EV/EBITDA	7.30 倍			
予想 P S R	0.69 倍			
実績 P S R	0.72 倍			

会社発表決算データに基づく収益性指標と全社順位 (金融を除く 29 業種) (スプリングキャピタル社算出)

(全社)会計年度 会社決算期		2012A/C 2013/03 実績 国内基準	2013A/C 2014/03 実績 国内基準	2014A/C 2015/03 実績 国内基準	2015A/C 2016/03 実績 国内基準	2016A/C 2017/03 実績 国内基準	2017A/C 2018/03 見込み 国内基準
対象社数	社	3372	3365	3363	3443	3467	3345
売上高	百万円	8,600	9,390	9,971	10,621	21,559	22,300
順位	位	対象外	対象外	2507	2499	1951	1917
営業利益	百万円	566	1,414	1,350	1,139	1,251	1,400
順位	位	対象外	対象外	1640	1845	1813	1750
経常利益	百万円	444	1,339	1,678	970	905	1,300
順位	位	対象外	対象外	1540	1951	2053	1805
当期純利益	百万円	191	1,357	1,247	580	2,930	750
順位	位	対象外	対象外	1405	1912	978	1891
* 企業規模の影響を受けるため、上位からのパーセンテージは算出しない。							
売上高営業利益率	%	6.6	15.1	13.5	10.7	5.8	6.3
全社合計	%	4.7	5.5	5.7	6.2	6.7	6.8
順位	位	対象外	対象外	344	613	1587	1356
上位からのパーセンテージ	%	対象外	対象外	10.2	17.8	45.8	40.5
売上高経常利益率	%	5.2	14.3	16.8	9.1	4.2	5.8
全社合計	%	4.8	5.8	5.9	6.2	6.7	6.8
順位	位	対象外	対象外	243	845	2081	1508
上位からのパーセンテージ	%	対象外	対象外	7.2	24.5	60.0	45.1
売上高最終利益率	%	2.2	14.5	12.5	5.5	13.6	3.4
全社合計	%	2.2	3.4	3.6	3.6	4.3	4.5
順位	位	対象外	対象外	201	971	194	1688
上位からのパーセンテージ	%	対象外	対象外	6.0	28.2	5.6	50.5

会社発表決算データに基づく資本利益率と配当性向指標順位（金融を除く29業種）（スプリングキャピタル社算出）

(全社)会計年度 会社決算期		2012A/C 2013/03 実績	2013A/C 2014/03 実績	2014A/C 2015/03 実績	2015A/C 2016/03 実績	2016A/C 2017/03 実績	2017A/C 直近四半期 見込み
ROE	%	3.1	19.1	13.3	5.3	26.3	6.6
29業種合計	%	5.4	8.5	8.4	7.8	8.8	9.1
順位	位	対象外	対象外	624	2072	146	1962
対象社数	社	3335	3329	3340	3421	3438	3438
上位からのパーセンテージ	%	対象外	対象外	18.7	60.6	4.2	57.1

- * 当期純利益÷自己資本（≒株主資本） 株主資本を使ってどのくらい最終的な利益率を確保したのかを表す重要指標。
2期の期末自己資本の平均を分母とするため、該当期間に自己資本がゼロ以下となった企業は対象外。
直近四半期決算におけるROEは、当期純利益の今年度見込み、及び、前年度末の自己資本と直近四半期の自己資本の平均から試算。

ROA	%	5.5	13.3	11.3	8.8	6.7	5.6
29業種合計	%	4.5	5.4	5.2	5.6	5.7	5.6
順位	位	対象外	対象外	486	877	1383	1674
対象社数	社	3366	3351	3355	3427	3450	3438
上位からのパーセンテージ	%	対象外	対象外	14.5	25.6	40.1	48.7

- * 事業利益（営業利益＋利息・配当金収入）÷総資産 この数字が企業の金融コスト（例：社債発行コスト10年＝2%など）を上回っていれば、借入れ等による財務レバレッジにより事業を拡大させることが正当化される。
この事業利益が金融費用（支払利息・割引料）の何倍であるかを示したのがP2のインタレストカバレッジレシオであり、10倍以上が理想とされる。ROA、（売上高）利益率が高く、インタレストカバレッジレシオが十分な水準であれば、企業が積極的な財務活動を行っても問題はないと言える。2期の期末総資産の平均を分母とするため、同一基準で計測できない企業は対象外。
直近四半期決算におけるROAは、営業利益の今年度見込み、及び、前年度末の総資産と直近四半期の総資産の平均により試算。

配当性向	%	対象外	対象外	23.3	58.6	10.4	
29業種合計	%	43.8	29.2	31.2	33.8	30.1	
順位	位	対象外	対象外	1510	197	2512	
対象社数	社	3372	3365	3220	3238	3438	
上位からのパーセンテージ	%	対象外	対象外	46.9	6.1	73.1	

- * 利益超過配当を行っていない黒字企業の（配当総額÷当期純利益）により算出。
会計原則の1株あたり利益から算出された企業発表数値と異なる場合があることに注意。
順位対象外：「利益超過配当企業」、「赤字決算でも配当を行った企業」

DOE	%	対象外	対象外	3.1	3.1	2.7	
29業種合計	%	2.3	2.5	2.5	2.7	2.8	
順位	位	対象外	対象外	542	602	907	
対象社数	社	3372	3365	3220	3238	3438	
上位からのパーセンテージ	%	対象外	対象外	16.8	18.6	26.4	

- * DOE＝ROE×配当性向 真の配当性向とも呼ばれる。高い方が良く、この逆数（1÷DOE）が配当による自己資本（≒株主資本）の回収期間（年）となることから外国人投資家も注目している指標。
2期の期末自己資本の平均を分母とするため、該当期間に自己資本がゼロ以下となった企業は対象外。

経営指標ランキング・レポート
(「経営指標総合」)

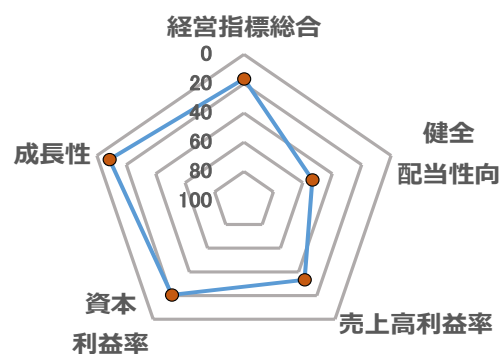
2017年5月決算発表基準
2017年6月5日
スプリングキャピタル株式会社

「経営指標総合」

(29業種全社内)	ポイント	上位から	ランキング	30	40	50	60	70
経営指標総合	58.1	16.7 %	554 位 3326 社中	*****	*****	*****	*****	

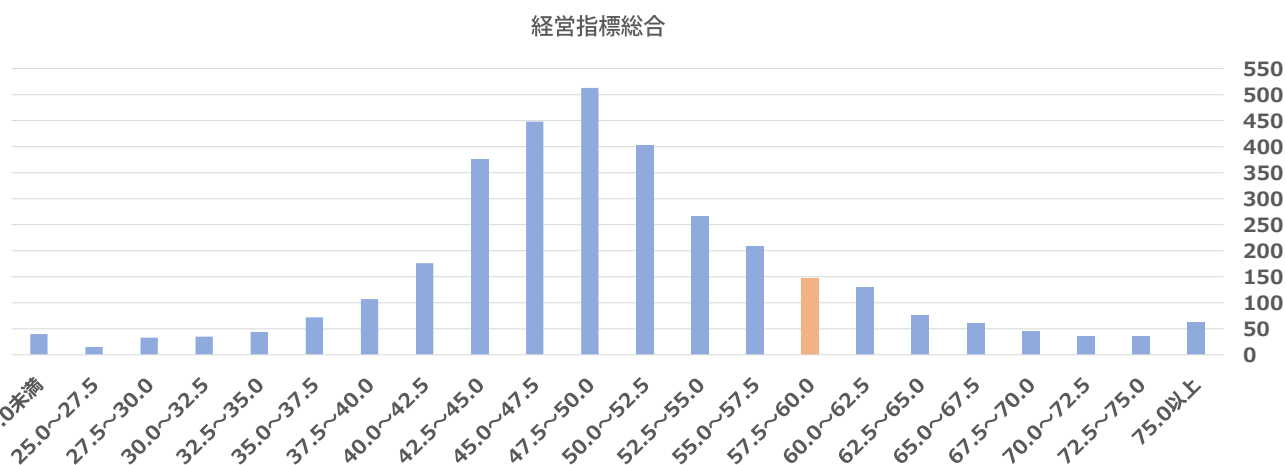
「経営指標総合」を構成する4項目（大項目）（後掲）					30	40	50	60	70
成長性	63.6	8.5 %	284 位	3326 社中	*****	*****	*****	*****	*****
資本利益率	56.1	20.6 %	684 位	3326 社中	*****	*****	*****	*****	*****
売上高利益率	51.7	33.3 %	1109 位	3326 社中	*****	*****	*****	*****	*****
健全配当性向	48.9	53.5 %	1779 位	3326 社中	*****	*****	*****	*****	*****

(電気機器内)	ポイント	上位から	ランキング
経営指標総合	58.1	11.0 %	28 位 254 社中
成長性	63.6	6.7 %	17 位 254 社中
資本利益率	56.1	17.3 %	44 位 254 社中
売上高利益率	51.7	38.2 %	97 位 254 社中
健全配当性向	48.9	53.1 %	135 位 254 社中



... 上位30%以内

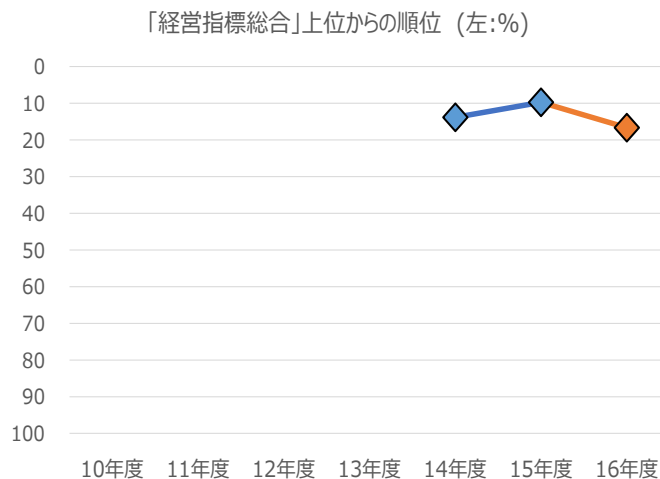
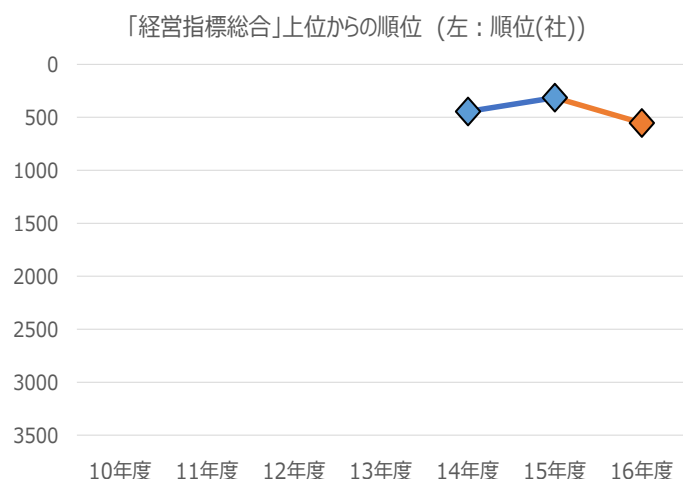
「経営指標総合ポイント」29業種3326社 分布表 (茶色: 同社) (右: 社数)



「経営指標総合ポイント」ヒストリカル推移 順位表／上位からのパーセンテージ

決算	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度
ランキング基準日	11年5月	12年5月	13年5月	14年5月	15年5月	16年5月
社数	3356 社	3292 社	3292 社	3279 社	3220 社	3238 社
順位	対象外	対象外	対象外	対象外	445 位	315 位
上位から	対象外	対象外	対象外	対象外	13.8 %	9.7 %

「経営指標総合」ヒストリカル順位推移

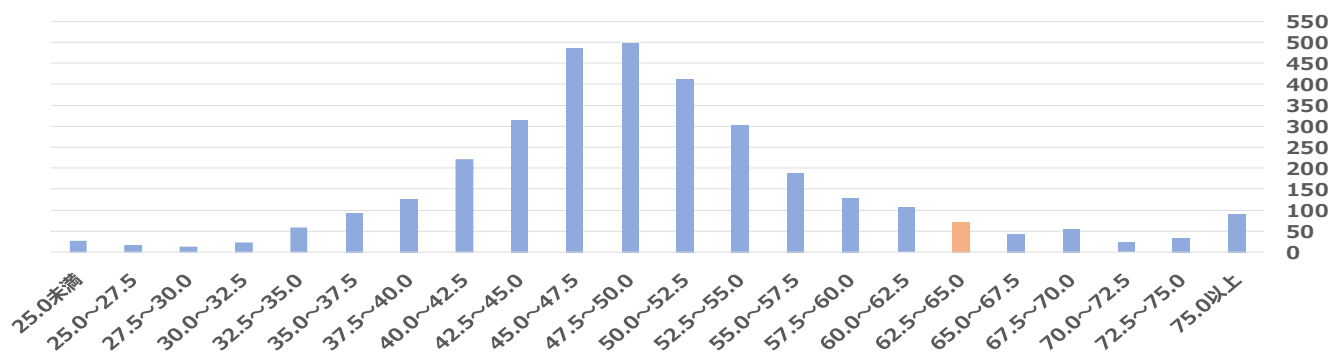


[総合コメント (定性評価を含む)]

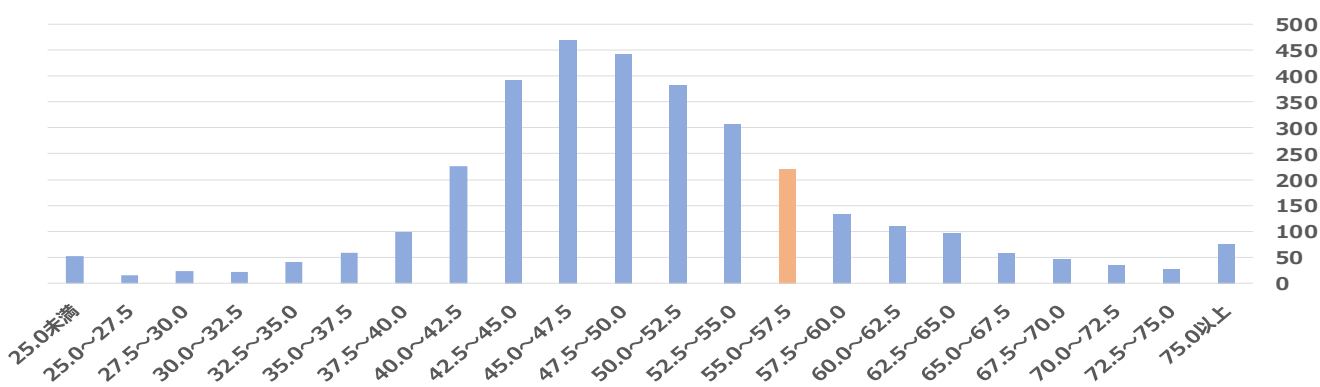
- 16年度確定版における同社の「経営指標総合ポイント」は58.1、順位は3326社中、554位である。

これは、上位から16.7%と、SC社が上位社と認識する30%内の水準である。16年度は、フェニックスセミコンダクターを連結子会社化した影響により、売上高と（特別利益計上により）最終利益が大幅に増加する一方で、同社の単年度の利益貢献が限定的であったため、営業利益率、経常利益率は過去2期に比べて大きく低下した。また、「配当性向」についても、分母である最終利益が上記要因で増加したため低下し、「経営指標総合」を構成する4つの大項目のうち、「売上高利益率」、「健全配当性向」は、前期の上位30%内から順位を落としたが、それでも、総合順位の下落が、前期の315位から当期554位と、240位程度の軽微にとどまった。また、同業である「電器機器業」内の順位は、254社中28位と、依然として上位から11.0%の高位置にいる。(P3 P4 P5)
- 同社のこれからの経営指標をモニタリングするうえで、この16年度決算数値はひとつのベンチマークになると考えられるが、特に、資本利益率である、「ROE」、「ROA」の指標の重要性が増すと考えられる。17年度期初見込みによる「ROE」は6.6%と、旧トレックスの15年度数値5.3%を上回る見込みである。この「ROE」の上昇と、「ROA」の高位維持を着目すべきであろう。また、同社は、決算説明資料において、配当方針について、「DOE、3%程度を目標」とした株主還元姿勢を表している。P4にこの重要指標である「DOE」の詳細説明を行っているのをお読み頂きたい。(P4 P5)

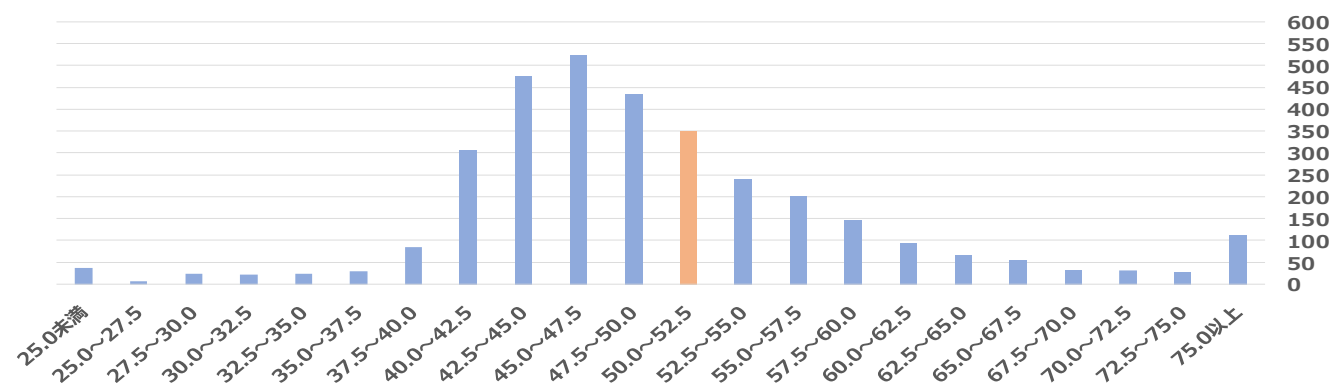
「 成長性 」 29業種3326社 分布表 (茶色：同社) (右：社数)



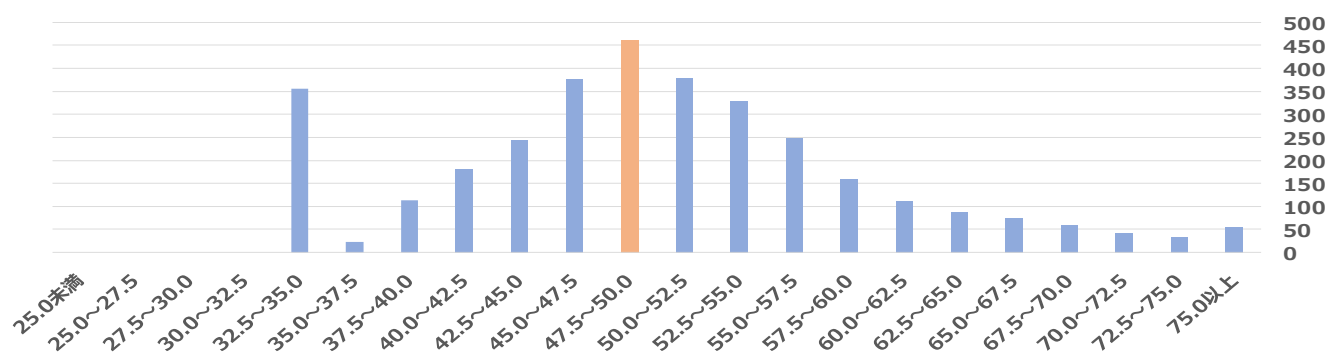
「 資本利益率 」 29業種3326社 分布表 (茶色：同社) (右：社数)



「 売上高利益率 」 29業種3326社 分布表 (茶色：同社) (右：社数)

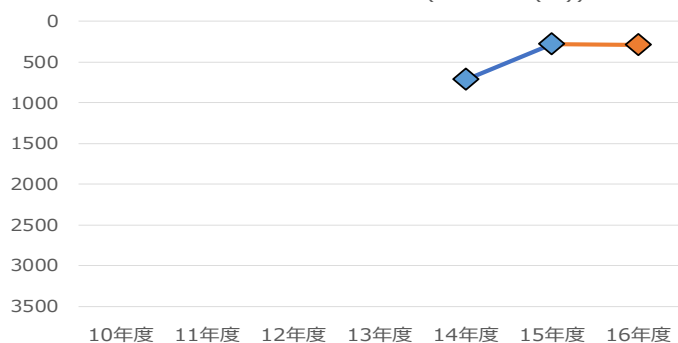


「 健全配当性向 」 29業種3326社 分布表 (茶色：同社) (右：社数)

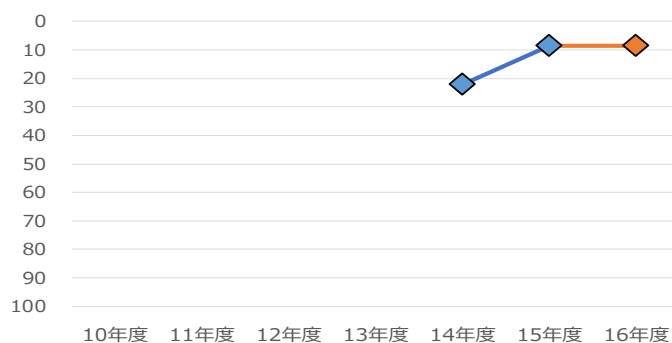


「成長性」ヒストリカル推移 グラフ

「成長性」上位からの順位 (左: 順位(社))

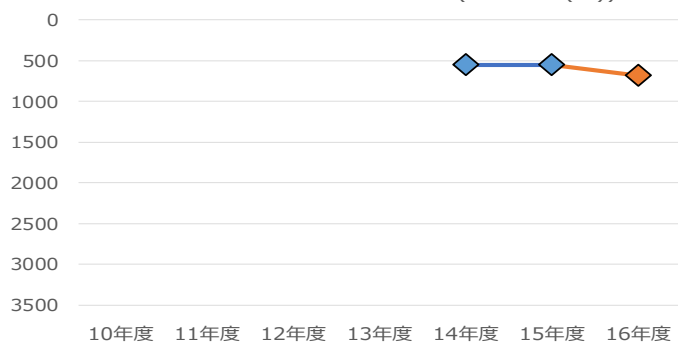


「成長性」上位からの順位 (左:%)

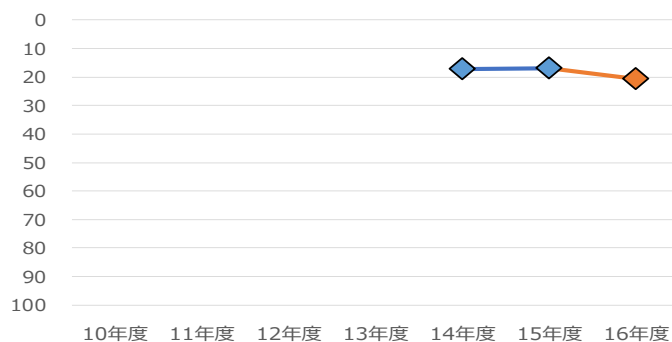


「資本利益率」ヒストリカル推移 グラフ

「資本利益率」上位からの順位 (左: 順位(社))



「資本利益率」上位からの順位 (左:%)



「売上高利益率」ヒストリカル推移 グラフ

「売上高利益率」上位からの順位 (左: 順位(社))



「売上高利益率」上位からの順位 (左:%)

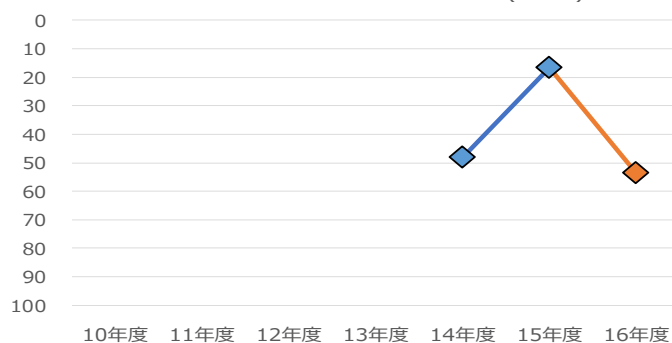


「健全配当性向」ヒストリカル推移 グラフ

「健全配当性向」上位からの順位 (左: 順位(社))



「健全配当性向」上位からの順位 (左:%)



経営指標ランキング5分位 (全項目)

	上位から 80%～100%	上位から 60%～80%	上位から 40%～60%	上位から 20%～40%	上位から 20%以内
【 経営指標総合 】… ★					★

【 大項目 】… ☆	上位から 80%～100%	上位から 60%～80%	上位から 40%～60%	上位から 20%～40%	上位から 20%以内
【 成長性 】					☆
【 資本利益率 】				☆	
【 売上高利益率 】				☆	
【 健全配当性向 】			☆		

(成長性・中項目) … ●	上位から 80%～100%	上位から 60%～80%	上位から 40%～60%	上位から 20%～40%	上位から 20%以内
<小項目> … ◎					
(3期)					●
< 売上高成長率 >					◎
< 営業利益成長率 >		◎			
< 経常利益成長率 >		◎			
< 最終利益成長率 >				◎	
(前期)					●
< 売上高成長率 >					◎
< 営業利益成長率 >			◎		
< 経常利益成長率 >		◎			
< 最終利益成長率 >					◎
(今期)		●			
< 売上高成長率 >			◎		
< 営業利益成長率 >				◎	
< 経常利益成長率 >					◎
< 最終利益成長率 >	◎				

経営指標ランキング5分位 (全項目) 続き

(資本利益率・中項目) … ●	上位から	上位から	上位から	上位から	上位から
<小項目> … ◎	80%~100%	60%~80%	40%~60%	20%~40%	20%以内
(ROA)				●	
< ROA 3期 >				◎	
< ROA 1期 >				◎	
< ROA 今期 >			◎		
(ROE)					●
< ROE 3期 >					◎
< ROE 1期 >					◎
< ROE 今期 >			◎		

(売上高利益率・中項目) … ●	上位から	上位から	上位から	上位から	上位から
<小項目> … ◎	80%~100%	60%~80%	40%~60%	20%~40%	20%以内
(前期)				●	
< 営業利益率 >			◎		
< 経常利益率 >			◎		
< 最終利益率 >					◎
(今期)			●		
< 営業利益率 >			◎		
< 経常利益率 >			◎		
< 最終利益率 >			◎		

(健全配当性向・中項目) … ●	上位から	上位から	上位から	上位から	上位から
<小項目> … ◎	80%~100%	60%~80%	40%~60%	20%~40%	20%以内
(3期)			●		
< 配当性向 >		◎			
< DOE >				◎	
(前期)		●			
< 配当性向 >	◎				
< DOE >				◎	

経営指標ランキング・レポート
(業種別経営指標ポイント平均表)

2017年5月決算発表基準
2017年6月5日
スプリングキャピタル株式会社

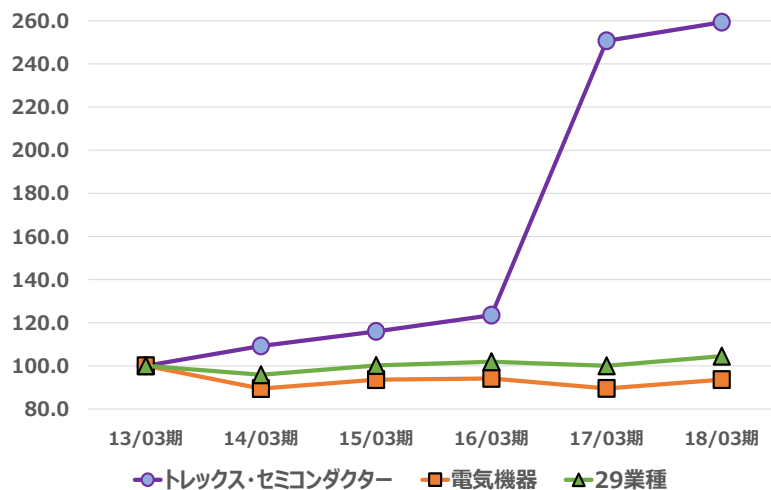
(参考資料)

業種別経営指標ポイント平均

	社数	経営指標総合	順位	成長性	順位	資本利益率	順位	売上高利益率	順位	健全配当性向	順位
水産・農林業	11	48.3	15	49.3	9	49.4	10	47.3	23	49.1	18
鉱業	6	38.6	29	36.2	29	42.0	28	46.1	26	46.1	27
建設業	176	49.6	10	49.7	8	51.6	6	48.7	18	48.8	19
食料品	126	48.7	13	50.2	6	48.0	19	47.5	22	50.4	8
繊維製品	53	44.9	27	46.1	27	43.8	26	47.2	24	49.2	17
パルプ・紙	26	46.4	23	48.5	13	45.9	25	47.0	25	48.6	21
化学	210	50.5	7	49.0	10	50.1	7	52.9	4	50.3	9
医薬品	61	46.1	26	47.3	21	42.9	27	49.6	13	50.0	12
石油・石炭製品	11	52.0	4	49.9	7	49.2	11	51.9	7	55.1	1
ゴム製品	19	50.9	5	47.9	19	52.1	5	55.4	2	48.7	20
ガラス・土石製品	57	46.6	21	48.0	18	46.7	23	49.2	15	47.2	25
鉄鋼	47	46.4	24	48.2	14	46.7	24	48.3	19	47.1	26
非鉄金属	35	48.7	12	50.9	5	48.8	12	49.0	17	47.7	24
金属製品	91	47.8	17	48.1	17	48.6	14	49.9	11	47.8	23
機械	230	50.0	9	48.9	12	49.4	9	52.5	5	50.2	11
電気機器	254	48.4	14	48.2	16	48.4	16	49.8	12	49.6	15
輸送用機器	97	46.4	25	46.4	26	48.2	17	47.6	21	48.2	22
精密機器	49	50.4	8	50.9	4	48.0	18	51.6	8	50.8	5
その他製品	107	49.1	11	48.2	15	48.6	15	49.3	14	51.9	3
電気・ガス業	23	47.4	18	46.8	24	47.8	20	49.1	16	49.8	13
陸運業	63	47.1	20	47.2	23	48.7	13	50.8	10	46.1	28
海運業	14	39.9	28	42.2	28	42.0	29	44.0	29	44.3	29
空運業	5	50.6	6	47.5	20	54.7	2	50.8	9	49.5	16
倉庫・運輸関連業	38	47.2	19	46.4	25	47.7	21	47.8	20	50.8	4
情報・通信業	380	54.0	3	54.6	2	53.3	4	53.1	3	50.2	10
卸売業	314	46.6	22	47.2	22	47.6	22	45.0	28	50.4	7
小売業	335	48.1	16	49.0	11	49.4	8	46.1	27	49.8	14
不動産業	117	58.4	1	58.3	1	56.5	1	58.0	1	50.7	6
サービス業	371	54.6	2	53.6	3	54.3	3	52.4	6	52.3	2
全業種	3326	50.0		50.0		50.0		50.0		50.0	

成長性比較

売上高推移 (13/03月期 = 100)



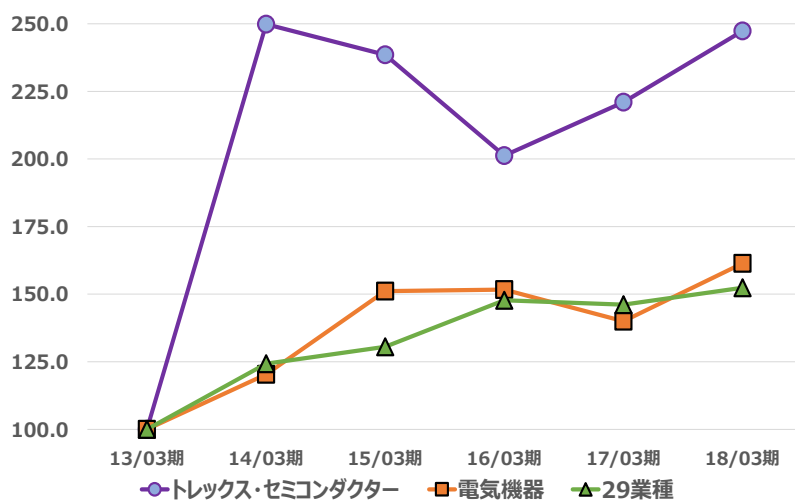
売上高対前期増減率 (%)

トレックス・セミコンダクター 電気機器 29業種

14/03期	9.2	-10.6	-4.1
15/03期	6.2	4.6	4.5
16/03期	6.5	0.6	1.7
17/03期	103.0	-4.9	-1.8
18/03期	3.4	4.6	4.5

13/03期～18/03期			
5期平均成長率	21.0	-1.3	0.9

営業利益推移 (13/03月期 = 100)



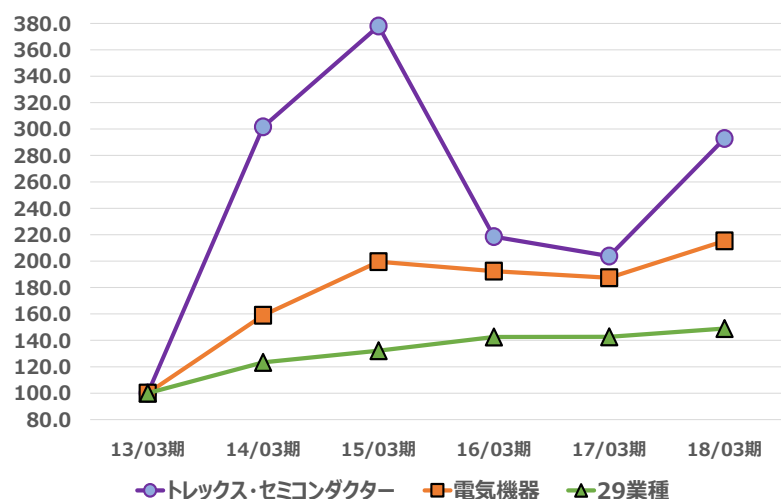
営業利益対前期増減率 (%)

トレックス・セミコンダクター 電気機器 29業種

14/03期	149.8	20.3	24.3
15/03期	-4.5	25.6	5.0
16/03期	-15.6	0.4	13.2
17/03期	9.8	-7.7	-1.1
18/03期	11.9	15.3	4.3

13/03期～18/03期			
5期平均成長率	19.9	10.0	8.8

経常利益推移 (13/03月期 = 100)



経常利益対前期増減率 (%)

トレックス・セミコンダクター 電気機器 29業種

14/03期	201.6	58.9	23.3
15/03期	25.3	25.6	7.1
16/03期	-42.2	-3.6	7.9
17/03期	-6.7	-2.6	0.1
18/03期	43.6	14.9	4.4

13/03期～18/03期			
5期平均成長率	24.0	16.6	8.3

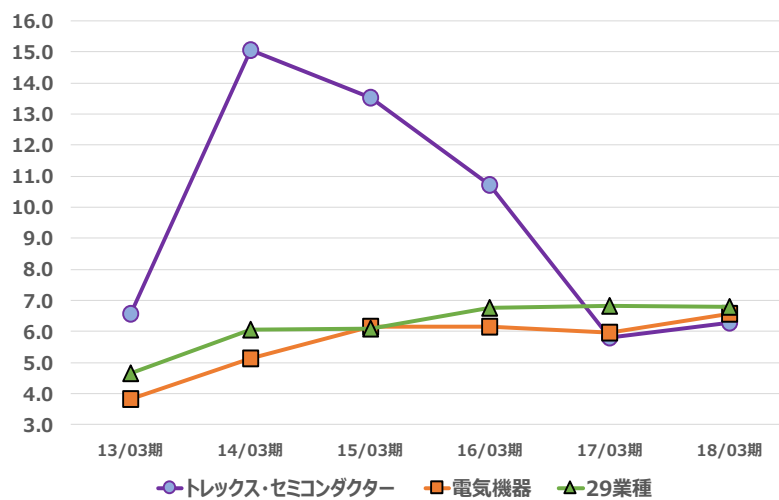
利益率比較

(営業利益率 最終利益率 推移)

2017年6月5日
スプリングキャピタル株式会社

利益率比較

売上高営業利益率推移 (%)



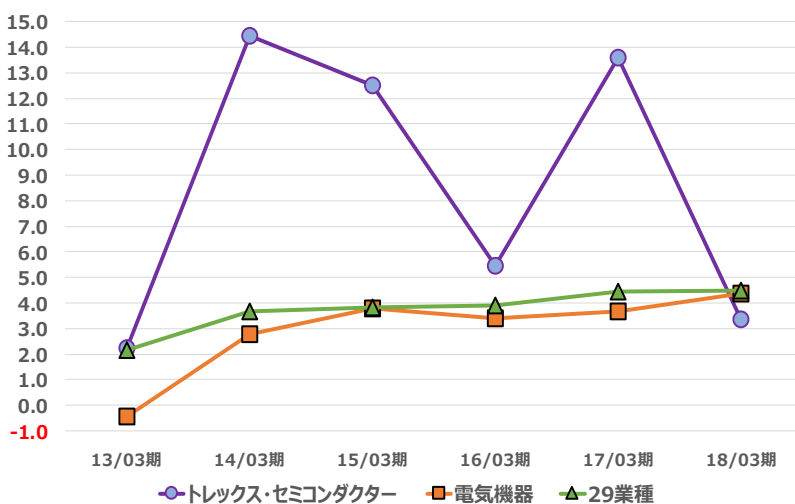
売上高営業利益率推移 (%)

トレックス・セミコンダクター 電気機器 29業種

13/03期	6.6	3.8	4.7
14/03期	15.1	5.1	6.0
15/03期	13.5	6.2	6.1
16/03期	10.7	6.1	6.8
17/03期	5.8	6.0	6.8
18/03期	6.3	6.6	6.8

13/03期 - 18/03期 6期平均	9.7	5.6	6.2
-------------------------	-----	-----	-----

売上高最終利益率推移 (%)



売上高最終利益率推移 (%)

トレックス・セミコンダクター 電気機器 29業種

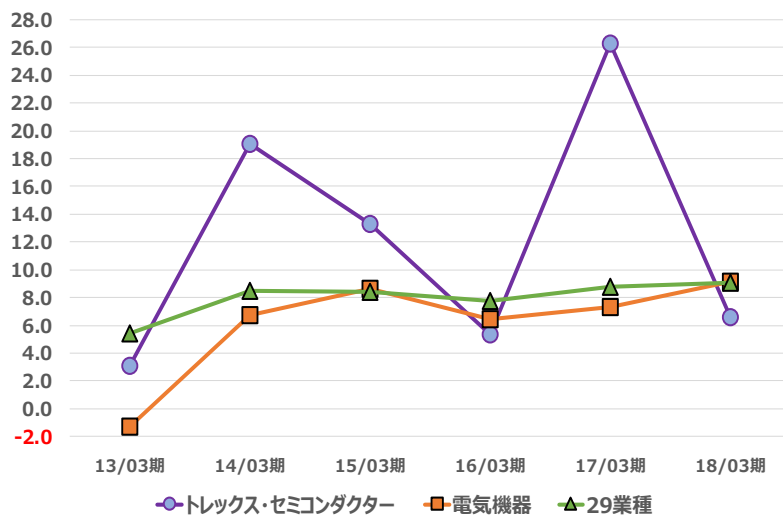
13/03期	2.2	-0.5	2.2
14/03期	14.5	2.8	3.7
15/03期	12.5	3.8	3.8
16/03期	5.5	3.4	3.9
17/03期	13.6	3.7	4.4
18/03期	3.4	4.4	4.5

13/03期 - 18/03期 6期平均	8.6	2.9	3.7
-------------------------	-----	-----	-----

資本利益率 比較 (ROE ROA 推移)

2017年6月5日
スプリングキャピタル株式会社

ROE推移 (%)



ROE推移 (%)

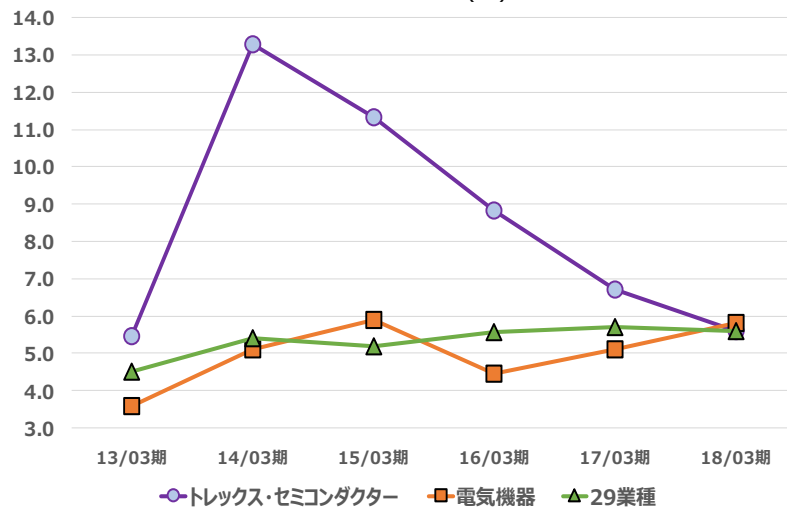
トレックス・セミコンダクター 電気機器 29業種

13/03期	3.1	-1.3	5.4
14/03期	19.1	6.7	8.5
15/03期	13.3	8.6	8.4
16/03期	5.3	6.4	7.8
17/03期	26.3	7.3	8.8
18/03期	6.6	9.1	9.1

13/03期－18/03期			
6期平均	12.3	6.1	8.0

ROA比較

ROA推移 (%)



ROA推移 (%)

トレックス・セミコンダクター 電気機器 29業種

13/03期	5.5	3.6	4.5
14/03期	13.3	5.1	5.4
15/03期	11.3	5.9	5.2
16/03期	8.8	4.4	5.6
17/03期	6.7	5.1	5.7
18/03期	5.6	5.8	5.6

13/03期－18/03期			
6期平均	8.5	5.0	5.3

ディスクレマー

- ・ 本レポートは、トレックス・セミコンダクター株式会社（以下、「同社」）とスプリングキャピタル株式会社（以下、「SC社」）の契約に基づき、SC社が作成したものである。同社は、本レポートの作成にあたり、定性情報、経営指標ランキングに採用されている経営指標、比較レポートに採用されている業種区分（または同業区分）等、全ての項目において同社の恣意性を排斥し、SC社の基準によることを承諾したうえで、契約を行っている。
- ・ 本レポートは、客観的な視点に立った経営指標ランキングを企業がモニタリングすることを目的に作成されており、投資の勧誘等を意図したものではない。そのため、投資の判断、投資の行為は投資家自らの意思で行われることであり、同社及びSC社は、その行為、結果等に一切責任を負わない。
- ・ SC社は、本レポートの配布について、同社に制限を定めないが、経営指標ランキング、及び比較レポートに関する全てのデータの著作権を含む知的所有権はSC社に帰属する。そのため、本レポート閲覧者などが、SC社の許可なく、本レポート及びデータ等を無断で掲載、転載、公表する等の行為（電磁媒体による行為も含む）を一切禁止する。

比較レポートに関するディスクレマー

- ・ P 12～P 14において、「成長性」、「利益率」、「ROE」、「ROA」の推移比較を「29業種」、及び東証業種区分における同業に対して行っている。ここにおける、「ROE」、「ROA」の数値はP 4において用いたものと一致しているが、「成長性」、「利益率」については、2013年度から2016年度まで継続して本決算を発表している企業のみを対象とし、2017年度までの5期に亘り、「成長性」、「利益率」の比較が行えるよう、本、2016年度確定版（2017年5月基準）より変更を行っている。そのため、P3とはデータの対象企業数が異なっている。
- ・ また、「ROE」、「ROA」については、P 4「簡易版ファクト・シート」のそれぞれの項で説明しているSC社基準により比較を行っている。

経営指標総合ランキングに関するディスクレーム

- ・ 本レポートにおける全業種とは、東証33業種区分のうち会計基準の違う金融4業種（銀行・証券商品・保険・その他金融）を除いた29業種であり、2017年3月末日に普通株式が日本市場において上場している全企業を対象としている。また、成長性、ROA、ROE等の算出において直近4事業年度の本決算数値を用いるため、同期間において、本決算を発表していない企業、1度でも自己資本がゼロまたはマイナスとなった企業、及び、決算を日本基準に引き直す際に会社発表決算数値から合理性のある数字を算出できない企業、2017年5月19日までに2016年度の決算短信を開示できなかった企業は対象外としており、ランキング対象社数は3326社である。
- ・ 本レポートに用いている2017年度の数値は、①企業による決算発表数値、②企業による見込み、③スプリングキャピタル社（以下、「SC社」）見込みの優先順位で採用している。本2016年度確定レポート（2017年5月基準）における2017年度見込みで、③SC社見込みを採用している企業数は54社である。
- ・ 本レポートは、今後、四半期毎に、2017年度第1四半期（2017年8月基準）レポート、2017年度第2四半期（2017年11月基準）レポート、2017年度第3四半期（2018年2月基準）レポートが、それぞれ基準月の翌月に作成され、2017年度確定レポートは、2018年5月基準により翌月作成される予定である。
- ・ 本レポートにおける「経営指標総合」（SC社ポイント）は、大項目である「成長性」、「資本利益率」、「売上高利益率」、「健全配当性向」の総合評価点であり、各配分は30%、25%、20%、25%となっている。
- ・ 各大項目を構成する中・小項目はP9、P10に記載している。また、各小項目は、最高偏差値80、最低偏差値20となるように極端な値（極値）の補正を行っている。また、中項目、大項目は小項目に基づくSC社ポイントであり補正は行っていないが、数度の偏差値を求める作業により、大項目のSC社ポイントの平均点は50となっている。
- ・ 本レポートにおける企業決算データはSC社が保有しているものであるが、一部の数字についてはSC社が契約している情報ベンダーの数字と検証を行い、正確性を高めている。しかし、その完全性をSC社は保証するものではない。尚、本レポートに記載されている内容は、資料作成時におけるものであり、予告なく変更されることがある。